

## 【基本目標 2】 支え合いの輪を広げよう

「地域共生のまちづくり」を推進するためには、地域で活動している NPO やボランティア団体などの活動が活性化するとともに、相互の連携を図ることが必要です。もちろん、こうした団体の活動状況は地域によって違いがありますが、身近な地域における話し合いなどを通じてお互いが連携し、活動の輪を広げることによって、地域の様々な生活課題や必要な支援が共有され、地域自らの課題解決力が高まります。

そこで、地域で次の 5 つのことを目指していきます。

- 日常的に地域の人と交流できる場所や機会をつくる
- 支援を必要とする人が近所にいれば、見守りや助け合いを実践する
- 地域での活動に参加する
- 地域活動団体、支援機関等の中で情報共有をはじめとする連携を深める
- 災害に備えて、平常時から支え合いのネットワークづくりに取り組む

### 地域共生社会の実現に向けた重層的な支援の輪

〔本人・家族を中心とした重層的な支援の輪〕

- 地域の中での見守り・支えあいのつながりや社会参加、居場所（地域の輪）
- 地域への働きかけができる専門職人材の育成や関係者間のネットワーク（専門職の輪）

